

# 「市長への手紙」に寄せられた 皆さんの声を紹介します

「市長への手紙」は、より多くの市民の皆さんの声を市政に反映することを目的とした、手紙による提案制度です。  
今回は、いただいた手紙の中から、ご意見が多く寄せられたものについて、内容をご紹介します。

## 【市民の声】

### 市の防災無線の放送について

今回の大震災以前から、市の防災無線の放送が聞き取りづらく、何を伝えているのかわかりません。居住している地域によって聞こえないのか、調査の上、検討をお願いしたいと思います。

## 【市長からの回答】

防災行政無線の放送は、屋外スピーカーにより伝達することから、強風や風向き、大型車両の通行等により聞き取りづらい場合があります。現在、点検作業を行っており、無線機及びスピーカーを点検するとともに、場合によってはボリューム等の調整をすることにより音声が届くようにします。また、防災行政無線の放送は、複数の屋外ス

ピーカーから音が聞こえるため、離れている別のスピーカーから流れる音とかぶらないよう区切つて（間をおいて）話をしていきます。話すテンポについても注意し、今後わかりやすい放送に努めてまいります。

## 【市民の声】

### みらい平駅前への郵便局の設置について

つくばエクスプレス「みらい平」駅周辺に、ぜひ郵便局を作つて欲しいです。

## 【市長からの回答】

郵便局設置については、区画整理事業計画段階で当時の国に要望等はしております。しかし、いまだつくばエクスプレス沿線各駅周辺に郵便局は設置されていない

状況です。郵便局株式会社では、「前々から要望については伺つており、みらい平駅周辺については注目はしている。現在、民間企業になつたため、経営判断が迫られるので設置の約束はできない。」とのことですので、今後も郵便局株式会社を設置を働きかけていきたいと思ひます。

## 【市民の声】

### 子宮頸がんワクチン予防接種への助成について

全国の市町村では、早くから子宮頸がんワクチンの助成が実施されると聞いていますが、つくばみらい市の予定はどうなつているのでしょうか。

## 【市長からの回答】

当市においては、子宮頸がんワクチン予防接種について、今年4月1日より中学1年生から高校1年生の女子を対象に、公費助成を開始いたしました。対象年齢に

ついては、専門機関などにより中学生での接種が推奨されていること、国のワクチン接種緊急強化事業の基準年齢であることなどを総合的に判断したものです。  
なお、当市では20歳以上の女性を対象として、子宮頸がん検診に対する補助を実施しております。予防接種をしても子宮頸がんの発生をすべて予防できるわけではなく、がん検診がきわめて重要であることによりありませんで、定期的な受診をお勧めいたします。

私は、子宮頸がんに限らず、あらゆるがんの撲滅に強い思いを持つております。選挙公約にも掲げましたが、「がん対策室」を設置し、がんの早期発見、早期治療を推進し、つくばみらい市ではがんで亡くなる方はいない、そんな市にしたいと考えております。

## 【市民の声】

### 放課後児童クラブについて

放課後児童クラブは、原則として小学1～3年生が、入級対象ということですが、高学年も預かっていただけではないでしょうか。せめて夏休みなどの長期休暇時に、利用できるかと助かります。

## 【市長からの回答】

放課後児童クラブは、ご存知のとおり、原則として小学校1年生から3年生までの児童が対象となっております。しかしながら、家庭の事情等で、特別な理由がある場合について、定員に空きがあれば、小学校4年生以上のお子さんも児童クラブで受け入れております。特別な理由としては、近隣に頼れる親族が無く、保護者の帰宅が常時遅くなるという場合も含まれます。

当市では、6箇所児童クラブを開級しており、現在、空きのある箇所もございますので、一度、児童福祉課にご相談いただければと思います。特に夏休み等の長期休業期間は、定員が大きく空いている児童クラブもあります。

なお、送迎は、保護者の方に行つていただくこととなりますが、利用を希望するクラブが、定員超過により入れない場合、空いている他の児童クラブをご案内する場合がありますので、ご了承いただきたいと思います。

※今回紹介した内容は、5月末日までに寄せられた意見および回答です。